

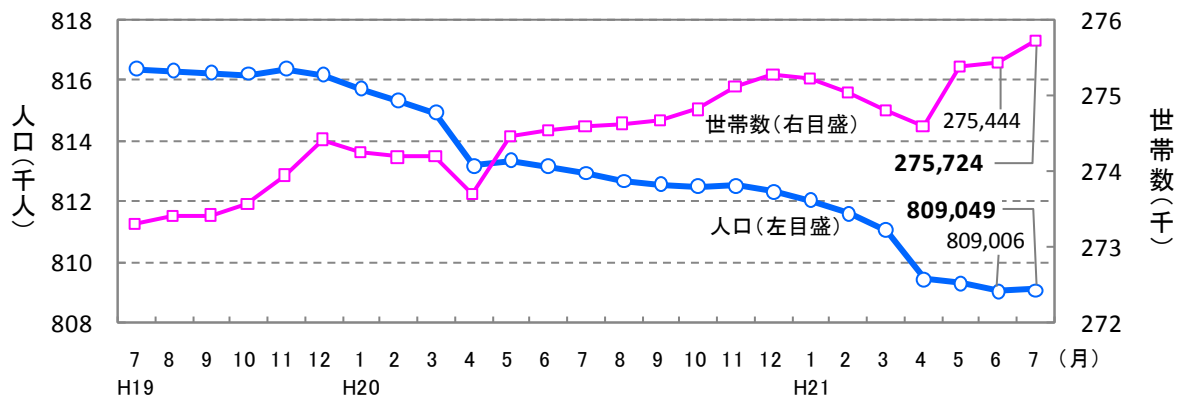
福井県月例統計指標

(平成21年 8月)

1. 人口の動き

- ・平成21年7月1日現在の本県の総人口は、809,049人（男391,386人、女417,663人）で、前月から43人増加した。
- ・平成21年7月1日現在の世帯数は275,724世帯で、前月から280世帯増加した。

人口と世帯数の推移（各月1日現在）

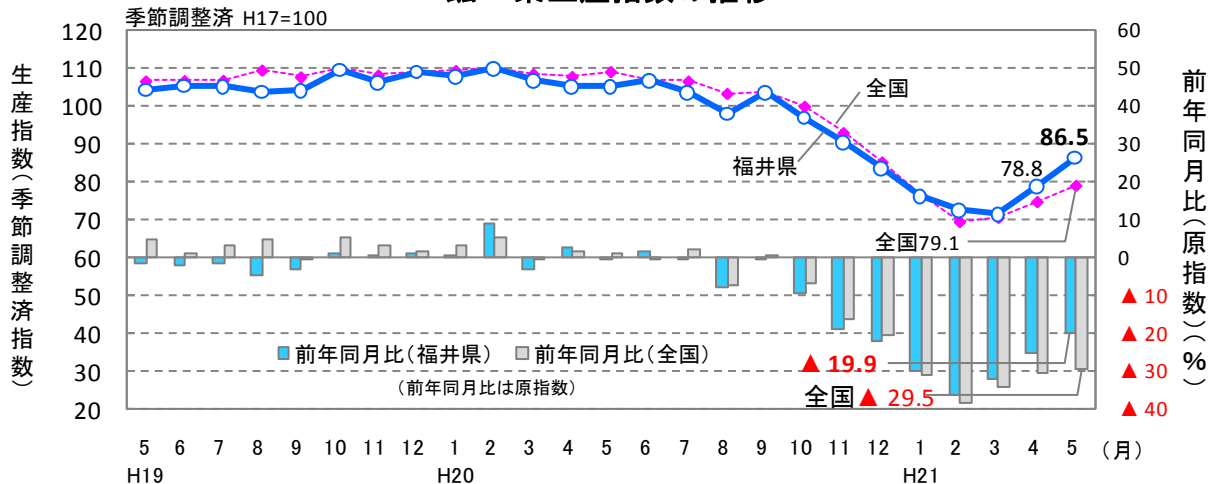


2. 経済指標の動き

(1) 生産

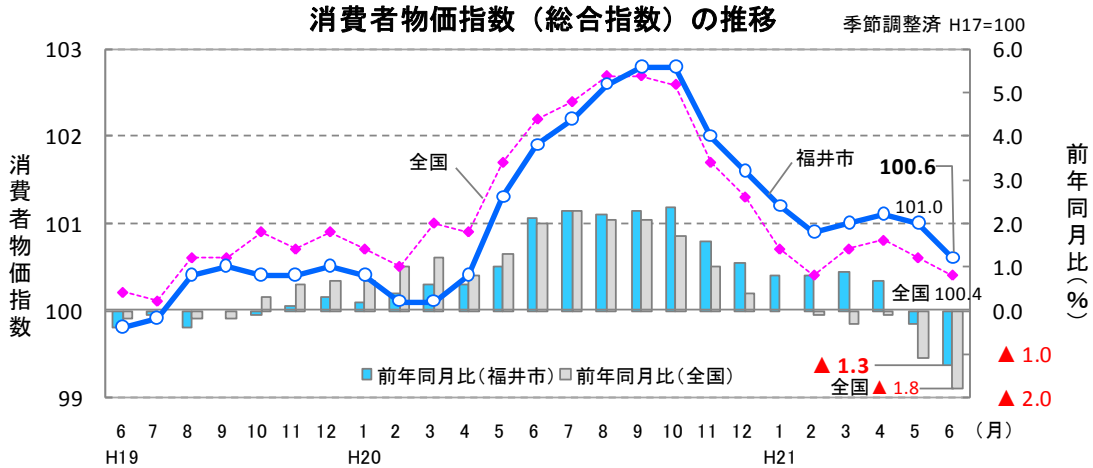
- ・5月の鉱工業生産指数（H17=100）は86.5（季節調整済）となり、2か月連続で上昇した。出荷指数についても84.7（季節調整済）で同じく2か月連続で上昇した。一方、全国の鉱工業生産指数（H17=100）は79.1（季節調整済）と3か月連続で上昇し、前年同月比は5か月ぶりに下げ幅が30%を下回った。
- ・5月の在庫指数は96.6（季節調整済）で、5か月ぶりに上昇に転じた。

鉱工業生産指数の推移



(2) 消費

・6月の消費者物価指数（福井市総合 H17=100）は100.6となり、2か月連続で下落した。また前年同月比は1.3%下落で、同じく2か月連続でマイナスとなった。一方、全国消費者物価指数（H17=100）は100.4で、前年同月比1.8%下落と5か月連続で前年を下回っている。



・6月の大型小売店販売額（速報値）は64億4百万円で、前年同月比は7.0%減（既存店ベース）と9か月連続のマイナスとなった。

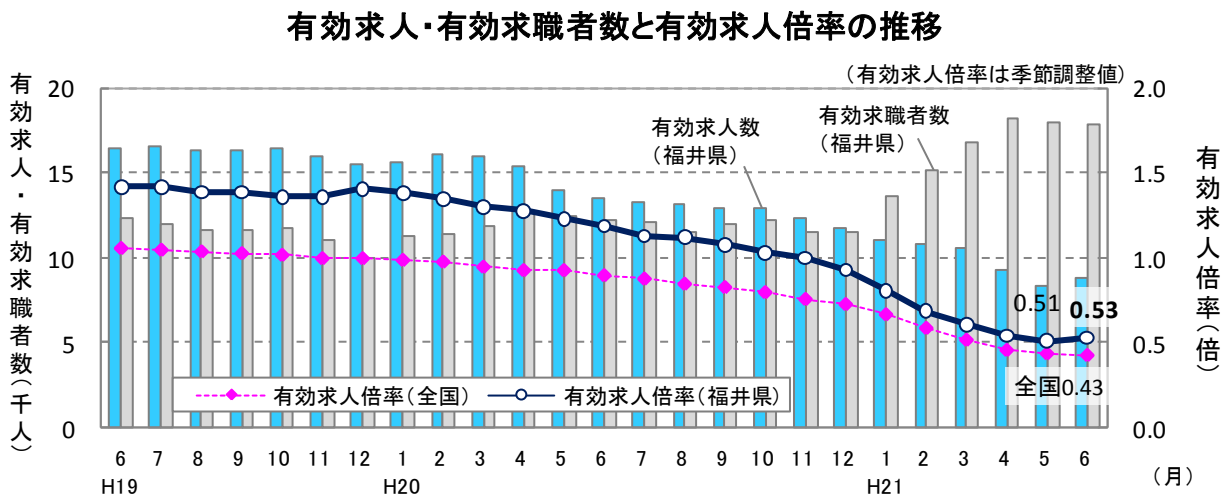
参考：6月の石川県の大型小売店販売額（速報値） 136億4千7百万円 前年同月比 7.9%減（既存店ベース）
 6月の富山県の大型小売店販売額（速報値） 97億6千2百万円 前年同月比 4.5%減（同）

【出所：中部経済産業局：管内大型小売店販売概況（平成21年6月速報）】

・7月の新車登録（届出）台数は3,440台で、前年同月比0.6%増と1年3か月ぶりに前年を上回った。
 [内訳：普通車2,038台（前年同月比1.4%増）、軽自動車1,402台（同0.6%減）]

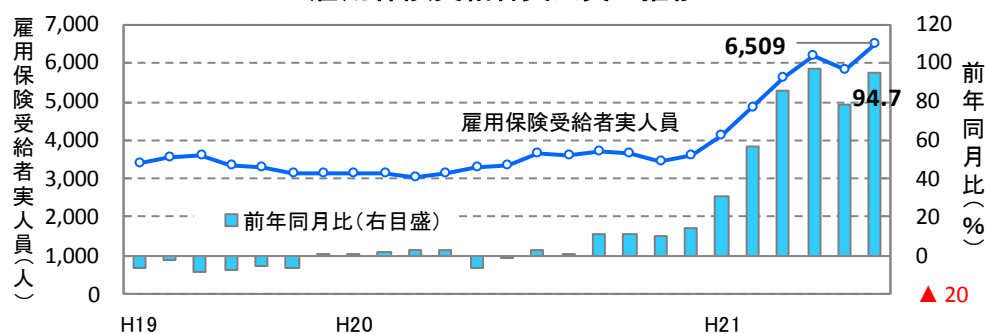
(3) 労働

・6月の有効求人倍率（季節調整値、パートを含む）は0.53倍で、平成19年12月以来1年6か月ぶりに前月を上回った。ただし前年同月比は23か月連続マイナスとなっている。一方、全国の有効求人倍率は0.43倍で、前月に引続き、調査開始（昭和63年1月）以来の過去最低を更新した。

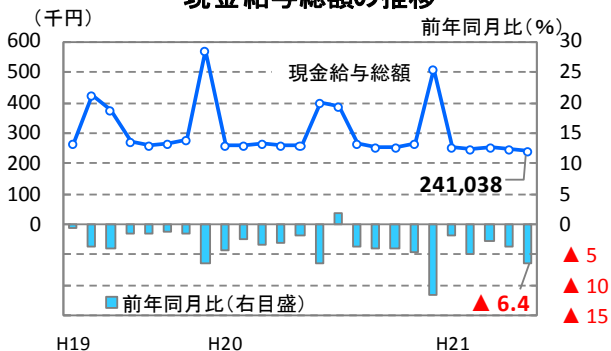


- ・ 6月の雇用保険受給者実人員は 6,509 人で、6か月ぶりの減少の後再び増加した。また、前年同月比は 94.7%増となった。
- ・ 5月の現金給与総額は 241,038 円で、前年同月比は 6.4%減（指数による算出）と前月より 2.8p 悪化した。
- ・ 5月の所定外労働時間は 6.9 時間で、前年同月比 28.0%減（同）となった。
- ・ 5月の常用労働者数は 287,907 人で、前年同月比 3.2%増（同）となった。（※次頁注釈参照）

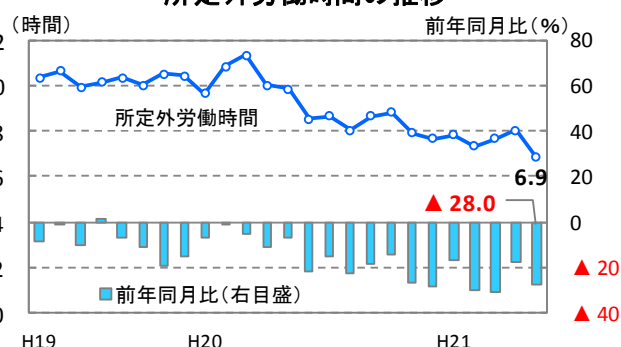
雇用保険受給者実人員の推移



現金給与総額の推移



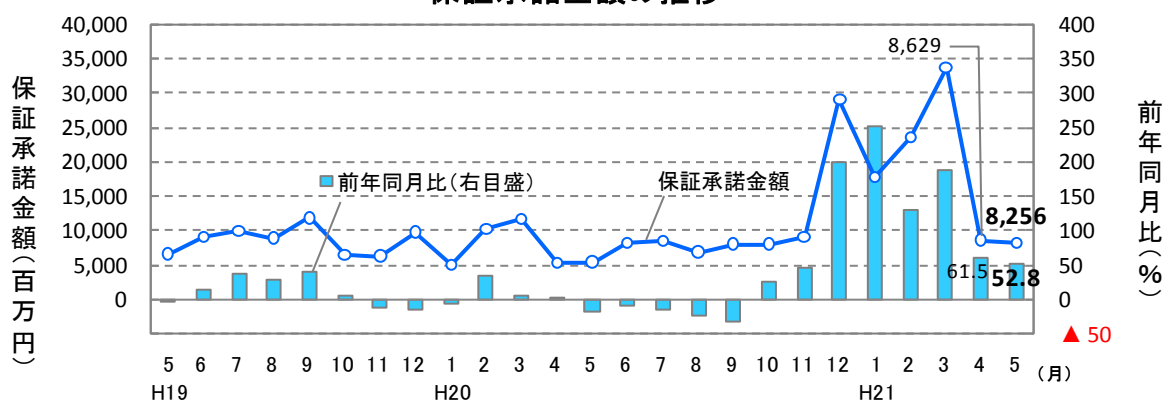
所定外労働時間の推移



(4) 金融

- ・ 5月の保証承諾金額は 82 億 5 千 6 百万円で、前年同月比は 52.8%増となった。
- ・ 6月の不渡手形金額は、4 億 1 千 4 百万円で、前年同月比 29.1%減となった。
- ・ 6月の企業倒産は 10 件で、前月比 1 件減となったが 3か月連続で 2桁となった。また、負債総額は 25 億 8 百万円で前月比 1 億 1 千 4 百万円増、前年同月比 10 億 9 千万円増となった。

保証承諾金額の推移



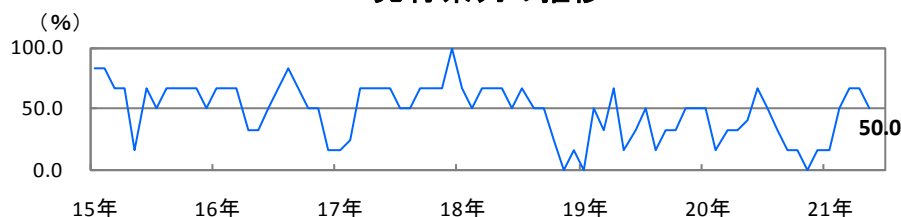
(5) 景気動向（福井県の景気動向指数 平成21年5月分）

雇用は引続き悪化しているものの、生産に持ち直しの動きがみられるなど、景気に下げ止まりの兆しがあることを示している。

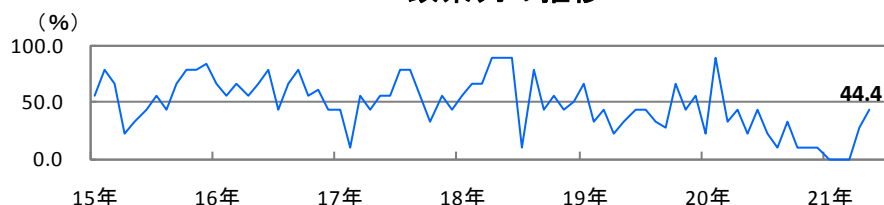
5月の景気動向指数（DI）： 先行指数 50.0%、一致指数 44.4%、遅行指数 40.0%

- ・先行指数（景気の動きを予測）は、2か月連続で50%を上回った後、50%となった。
- ・一致指数（景気の動きとほぼ一致）は、15か月連続で50%を下回った。
- ・遅行指数（景気の転換点や局面の確認）は、6か月連続で50%を下回った。

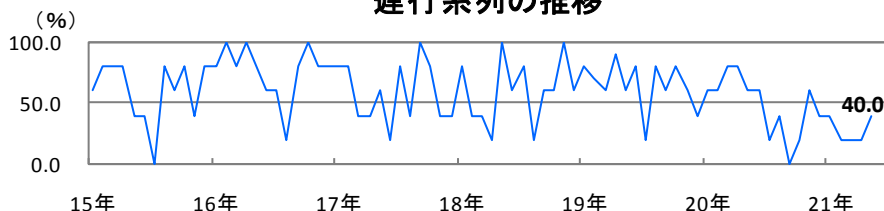
先行系列の推移



一致系列の推移



遅行系列の推移



◇内閣府経済社会総合研究所 平成21年5月分 平成21年7月17日改訂

・5月の全国の景気動向指数（DI）は、先行指数 54.5%、一致指数 70.0%、遅行指数 20.0%となり、景気動向指数（CI H17=100）は、先行指数 76.9、一致指数 87.1、遅行指数 84.1 となった。

・基調判断：「景気動向指数（CI 一致指数）は、下げ止まりを示している。」

※全国の景気動向指数は、平成20年4月分よりDI中心の公表形態からCI中心の公表形態へ移行しました。

（注）5月の常用労働者数について

- 1) 平成21年5月の常用労働者数において、調査産業のうち情報通信業については、規模5~29人の事業所について集計対象となる有効な調査票が得られなかったため、規模30人以上の数値を計上したものとなっている。
- 2) 前年同月比で比較対象となる平成20年5月の常用労働者数において、調査産業のうち飲食店、宿泊業については1)と同様の状況であったため、規模30人以上の数値を計上したものとなっている。

福井県の主要指標

【人口】

年 月	人 口					人 口 動 態								世 帯	
	人 口			男	女	自然動態			社会動態			増減数計	世帯数	前年比	
	総 数	前 年 比	うち外国人			出 生	死 亡	増 減	県外転入	県外転出	増 減				
年(年度)	人	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	世帯	%
平成 16	825,880	△ 0.1	11,252	399,811	426,069	7,372	7,411	△ 39	16,380	17,571	△ 1,191	△ 1,230	268,671	0.8	
17	※ 821,592	△ 0.5	※ 10,803	※ 397,271	※ 424,321	7,287	7,731	△ 444	16,060	17,327	△ 1,267	△ 1,711	※ 269,577	0.3	
18	818,975	△ 0.3	10,733	396,245	422,730	7,266	7,862	△ 596	14,691	16,712	△ 2,021	△ 2,617	271,810	0.8	
19	816,198	△ 0.3	10,665	394,832	421,366	7,265	7,765	△ 500	13,938	16,215	△ 2,277	△ 2,777	273,552	0.6	
20	812,479	△ 0.5	10,241	393,088	419,391	7,316	8,210	△ 894	13,271	16,096	△ 2,825	△ 3,719	274,817	0.5	
年 月	前 月 比														
20年 4月	813,156	△ 0.22	-	393,230	419,926	579	660	△ 81	2,038	1,790	248	167	273,696	△ 0.2	
5	813,323	0.02	-	393,418	419,905	621	671	△ 50	887	1,024	△ 137	△ 187	274,452	0.3	
6	813,136	△ 0.02	-	393,291	419,845	571	574	△ 3	773	977	△ 204	△ 207	274,531	0.0	
7	812,929	△ 0.03	-	393,204	419,725	651	638	13	933	1,226	△ 293	△ 280	274,599	0.0	
8	812,649	△ 0.03	-	393,131	419,518	601	628	△ 27	978	1,056	△ 78	△ 105	274,626	0.0	
9	812,544	△ 0.01	-	393,110	419,434	642	597	45	950	1,060	△ 110	△ 65	274,673	0.0	
10	812,479	△ 0.01	-	393,088	419,391	650	659	△ 9	1,073	1,027	46	37	274,817	0.1	
11	812,516	0.00	-	393,083	419,433	563	702	△ 139	699	766	△ 67	△ 206	275,121	0.1	
12	812,310	△ 0.03	-	392,975	419,335	593	688	△ 95	760	961	△ 201	△ 296	275,286	0.1	
21年 1月	812,014	△ 0.04	-	392,812	419,202	633	829	△ 196	764	998	△ 234	△ 430	275,219	0.0	
2	811,584	△ 0.05	-	392,605	418,979	524	676	△ 152	666	1,068	△ 402	△ 554	275,034	△ 0.1	
3	811,030	△ 0.07	-	392,360	418,670	630	710	△ 80	2,289	3,825	△ 1,536	△ 1,616	274,804	△ 0.1	
4	809,414	△ 0.20	-	391,443	417,971	558	740	△ 182	1,953	1,903	50	△ 132	274,599	△ 0.1	
5	809,282	△ 0.02	-	391,439	417,843	554	663	△ 109	822	989	△ 167	△ 276	275,386	0.3	
6	809,006	△ 0.03	-	391,364	417,642	593	619	△ 26	960	891	69	43	275,444	0.0	
7	809,049	0.01	-	391,386	417,663	275,724	0.1	
前月比(%)	0.01	-	-	0.01	0.01	7.0	△ 6.6	-	16.8	△ 9.9	-	-	0.1	-	
前年同月比	-	-	-	-	-	3.9	7.8	-	24.2	△ 8.8	-	-	-	-	
資料出所	県政策統計課 ※印は国勢調査、その他は「福井県の推計人口」 年の数字は各年10月1日現在、月の数字は各月1日現在					県政策統計課 ※印は国勢調査、その他は「福井県の人口と世帯（推計）」 人口動態の年は前年10月～9月分の合計 世帯数の年は各年10月1日現在、月の数字は各月1日現在									

【生産】

年 月	鉱 工 業 指 数										織 物 生 産			
	生 産					出 荷		在 庫		総生産高		左のうち		
	前年比 (原指数)	機械工業 前年比(原)	繊維工業 前年比(原)	同 前年比(原)	同 前年比(原)	前年比 (原指数)	前年比 (原指数)	前年比 (原指数)	前年比 (原指数)	千㎡	前年比	千㎡	千㎡	
年(年度)	H17=100 (原数値)	%	H17=100 (原数値)	%	H17=100 (原数値)	%	H17=100 (原数値)	%	H17=100 (原数値)	%	千㎡	%	千㎡	千㎡
平成 16	99.5	4.7	94.7	10.5	102.6	△ 2.9	97.9	5.8	96.8	△ 0.6	395,174	△ 1.4	44,451	296,262
17	100.0	0.5	100.0	5.6	100.0	△ 2.5	100.0	2.1	101.7	5.1	377,385	△ 4.5	44,687	280,977
18	106.9	6.9	118.3	18.3	100.2	0.2	106.5	6.5	105.7	3.9	353,076	△ 6.4	43,732	258,003
19	106.1	△ 0.7	119.1	0.7	99.2	△ 1.0	106.4	△ 0.1	110.9	4.9	368,262	4.3	44,471	273,793
20	101.6	△ 4.2	110.1	△ 7.6	95.7	△ 3.5	101.6	△ 4.5	121.7	9.7	356,896	△ 3.1	42,484	267,135
年 月	(季調)	前年同月比	(季調)	前年同月比	(季調)	前年同月比	(季調)	前年同月比	(季調)	前年同月比	前年同月比			
20年 4月	105.3	2.5	118.7	5.9	97.1	△ 0.1	106.9	4.2	116.7	11.2	32,265	11.1	3,791	24,216
5	105.3	△ 0.2	114.2	△ 2.7	98.5	1.8	106.9	1.2	116.3	10.4	29,948	4.6	3,501	22,500
6	106.9	1.7	118.2	2.0	97.6	△ 0.6	106.2	0.0	118.7	12.5	30,566	1.5	3,777	22,950
7	103.8	△ 0.2	112.5	0.5	95.1	△ 4.2	105.5	1.2	118.9	11.9	29,534	△ 9.1	3,569	21,981
8	98.1	△ 7.8	106.7	△ 13.1	94.4	△ 6.4	102.9	△ 4.5	118.3	12.0	27,816	△ 9.5	3,366	20,810
9	103.7	0.2	111.5	△ 3.3	94.0	△ 5.7	103.4	1.0	118.1	9.3	28,531	△ 10.6	3,284	21,368
10	97.0	△ 9.7	100.1	△ 19.6	95.8	△ 4.3	97.9	△ 9.1	118.6	9.2	28,585	△ 13.2	3,469	21,232
11	90.4	△ 18.7	82.9	△ 36.9	91.4	△ 9.7	85.6	△ 23.4	119.8	9.9	27,900	△ 13.8	3,335	20,862
12	83.8	△ 22.0	72.6	△ 41.0	90.2	△ 11.5	81.6	△ 24.9	119.9	9.7	26,094	△ 18.2	3,138	19,302
21年 1月	76.3	△ 29.9	55.4	△ 56.4	81.5	△ 16.3	78.7	△ 27.7	113.5	1.3	22,636	△ 25.0	3,283	16,346
2	72.8	△ 36.3	56.6	△ 59.6	77.5	△ 23.3	75.9	△ 32.2	108.1	△ 4.7	21,045	△ 34.2	3,069	15,314
3	71.5	△ 32.3	58.3	△ 51.8	72.2	△ 25.5	75.7	△ 27.7	100.1	△ 13.9	19,571	△ 39.8	2,751	14,663
4	78.8	△ 25.2	74.7	△ 37.0	74.6	△ 23.2	82.2	△ 23.1	94.2	△ 19.3	18,730	△ 41.4	2,455	14,269
5	86.5	△ 19.9	85.5	△ 27.3	73.1	△ 26.5	84.7	△ 23.2	96.6	△ 16.9	17,990	△ 39.3	2,259	13,684
6	18,528	△ 38.8	2,306	13,998
7
前月比(%)	9.8	-	14.5	-	△ 2.0	-	3.0	-	2.5	-	3.0	-	2.1	2.3
前年同月比	△ 19.9	-	△ 27.3	-	△ 26.5	-	△ 23.2	-	△ 16.9	-	△ 38.8	-	△ 52.3	△ 36.9
資料出所	県政策統計課 「福井県鉱工業指数」 ※平成20年の年・月値は年間補正済である。										県政策統計課 「生産動態統計調査」 ※) 21年1月以降の前年同月比においては、21年1月の対象事業所の見直し等により、20年12月以前の数値に接続係数を乗じ算出している。			

福 井 県 の 主 要 指 標

【建設】

【土地取引】

年 月	公共工事		着 工 建 築 物										土 地 取 引					
			床面積	工事費 予定額	左のうち着工新設住宅				同用途別									
	請負 契約額	年度累計			戸数	前年比	床面積	前年比	鉱工業用	前年比	商・サービス業用	前年比	件数	総面積	宅地			
年(年度)	億円	億円	千㎡	百万円	戸	%	千㎡	%	千㎡	%	千㎡	%	千㎡	%	件	ha	ha	
平成 16	1,568	-	1,305	192,790	5,856	△ 4.9	657.8	△ 2.2	142.8	63.1	325.4	△ 8.9	-	-	-	-	-	
17	1,270	-	1,191	182,906	5,191	△ 11.4	584.0	△ 11.2	120.2	△ 15.8	363.0	11.5	-	-	-	-	-	
18	1,056	-	1,228	175,118	5,793	11.6	620.9	6.3	244.6	103.5	214.8	△ 40.8	9,671	799.1	166.2	151.2	151.2	
19	1,262	-	1,039	151,107	5,211	△ 10.0	536.5	△ 13.6	141.3	△ 42.2	244.6	13.9	7,788	952.4	151.2	151.2	151.2	
20	1,607	-	910	136,344	4,714	△ 9.5	509.5	△ 5.0	125.0	△ 11.5	167.5	△ 31.5	7,445	524.9	127.5	127.5	127.5	
年 月	(年度)		前年同月比				前年同月比				前年同月比							
20年 4月	36	36	74.2	10,972	343	△ 33.3	44.3	△ 13.0	11.2	△ 73.4	10.7	△ 47.1	527	32.0	8.2	8.2	8.2	
5	98	134	90.6	15,297	446	4.4	53.9	6.7	8.3	△ 4.3	21.8	△ 5.4	566	50.0	10.8	10.8	10.8	
6	153	287	93.7	13,172	466	△ 13.4	57.5	△ 1.9	1.3	△ 93.3	19.9	△ 55.9	642	49.1	10.2	10.2	10.2	
7	150	437	77.7	13,018	476	50.6	47.6	22.8	5.5	149.9	16.5	△ 71.7	631	46.9	9.5	9.5	9.5	
8	99	536	70.4	10,885	404	34.2	45.1	25.8	2.6	114.8	14.8	66.3	589	40.1	10.1	10.1	10.1	
9	98	633	67.3	10,517	400	17.6	37.2	8.0	2.2	△ 39.3	14.8	130.0	573	38.3	9.8	9.8	9.8	
10	452	1,085	72.9	10,403	397	△ 27.7	39.8	△ 20.9	17.8	△ 15.1	7.3	△ 70.0	608	40.1	12.3	12.3	12.3	
11	99	1,185	59.0	8,290	358	△ 21.1	31.1	△ 22.2	5.8	48.1	14.5	111.1	553	31.2	8.3	8.3	8.3	
12	165	1,349	85.4	12,984	280	△ 41.9	30.1	△ 27.1	37.0	1,976.4	12.9	△ 31.3	797	53.3	14.7	14.7	14.7	
21年 1月	53	1,402	44.1	6,914	254	△ 36.7	25.1	△ 31.1	1.3	△ 87.9	14.2	46.8	421	31.3	6.7	6.7	6.7	
2	65	1,467	58.0	9,041	288	△ 30.9	32.7	△ 23.5	5.3	△ 40.2	7.0	111.3	520	29.8	9.5	9.5	9.5	
3	141	1,607	67.1	10,350	385	18.1	48.6	10.7	2.1	△ 85.2	12.0	△ 43.0	1,018	82.8	17.3	17.3	17.3	
4	32	32	69.7	10,820	448	30.6	48.5	9.5	1.6	△ 85.5	12.9	20.7	494	36.7	7.4	7.4	7.4	
5	131	163	72.3	9,667	307	△ 31.2	36.8	△ 31.7	2.0	△ 75.8	23.3	7.2	
6
7
前月比(%)	308.3	-	3.8	△ 10.7	△ 31.5	-	△ 24.1	-	24.1	-	80.9	-	△ 51.5	△ 55.6	△ 57.3	△ 57.3	△ 57.3	
前年同月比	33.0	-	△ 20.2	△ 36.8	△ 31.2	-	△ 31.7	-	△ 75.8	-	7.2	-	△ 6.3	14.8	△ 9.9	△ 9.9	△ 9.9	
資料出所	国土交通省「建設統計月報」 から1件500万円以上の 請負契約額を掲載		国土交通省「建設統計月報」										県土木管理課 *法務局の登記データに基づく集計					

【消費】

年 月	消費者物価指数 (福井市 総合)		家 計 (福井市二人以上の世帯のうち勤労者世帯)					大型小売店 販売状況	新 車 登録(届出)台数			電 灯 ・ 電 力 消 費 量		
			消費支出		平均消費性向				前年度比	前年比	うち軽自動車	電 灯	電 力	
	前年比	円	%	ポイント差	%	百万円	%	台					%	台
年(年度)	H17=100	%	円	%	%	百万円	%	台	%	台	万kWh	万kWh	%	
平成 16	99.7	0.4	292,129	△ 2.9	65.0	△ 1.3	81,617	△ 0.4	49,222	5.2	19,022	200,307	569,924	5.0
17	100.0	0.3	295,218	1.1	62.7	△ 2.4	80,191	△ 1.7	47,630	△ 3.2	18,652	210,671	588,538	3.3
18	100.3	0.3	353,918	19.9	67.6	4.9	83,381	4.0	46,777	△ 1.8	19,540	211,047	606,324	3.0
19	100.1	△ 0.2	360,309	1.8	65.9	△ 1.7	83,745	0.4	44,562	△ 4.7	18,613	222,076	639,109	5.4
20	101.5	1.4	337,713	△ 6.3	71.0	5.1	82,076	△ 2.0	42,032	△ 5.7	18,099	221,523	602,298	△ 5.8
年 月	前年同月比		前年同月比		前年同月*ポイント差		前年同月比		前年同月比			前年同月比		
20年 4月	100.4	0.6	435,973	23.9	99.3	17.0	6,725	△ 0.5	2,926	5.4	1,324	18,815	50,656	2.9
5	101.3	1.0	330,684	8.7	91.8	2.0	6,648	△ 3.5	2,975	△ 5.3	1,333	16,579	50,635	2.3
6	101.9	2.1	326,653	12.5	54.2	13.6	6,886	△ 1.3	3,513	△ 1.9	1,615	14,166	52,121	△ 1.1
7	102.2	2.3	317,285	△ 3.3	54.6	6.2	7,036	△ 0.3	3,420	△ 0.3	1,411	15,553	60,113	8.7
8	102.6	2.2	348,933	△ 4.0	76.2	△ 0.9	6,975	△ 2.8	2,334	△ 14.5	1,068	18,935	58,386	0.9
9	102.8	2.3	293,760	△ 16.0	82.6	△ 9.1	6,201	1.3	3,708	△ 9.7	1,502	16,111	55,281	△ 2.8
10	102.8	2.4	296,844	△ 16.4	67.5	△ 1.5	6,423	△ 2.9	2,898	△ 8.9	1,297	14,742	52,567	△ 0.6
11	102.0	1.6	296,893	△ 35.7	83.2	△ 17.3	7,051	△ 3.5	2,959	△ 19.6	1,368	16,849	48,858	△ 3.8
12	101.6	1.1	363,172	△ 3.0	43.8	3.7	7,716	△ 3.9	2,132	△ 12.9	995	19,783	45,276	△ 14.2
21年 1月	101.2	0.8	308,461	△ 5.3	83.6	3.3	8,140	△ 3.9	2,015	△ 18.1	967	26,374	45,413	△ 14.3
2	100.9	0.8	292,448	△ 2.2	67.9	5.6	6,019	△ 3.7	3,893	△ 16.5	1,761	23,201	41,925	△ 22.8
3	101.0	0.9	402,322	△ 3.7	114.9	11.1	6,256	△ 7.8	5,945	△ 26.1	2,659	20,416	41,067	△ 23.7
4	101.1	0.7	359,111	△ 17.6	75.1	△ 24.2	6,462	△ 3.9	2,258	△ 22.8	1,125	19,530	40,410	△ 20.2
5	101.0	△ 0.3	360,122	8.9	97.2	5.4	r6,362	r△ 4.3	2,215	△ 25.5	1,019	16,824	42,081	△ 16.9
6	100.6	△ 1.3	332,127	1.7	56.3	2.1	p6,404	p△ 7.0	3,216	△ 8.5	1,411
7	3,440	0.6	1,402
前月比(%)	△ 0.4	-	△ 7.8	-	-	-	p 0.8	-	7.0	-	△ 0.6	△ 13.9	4.1	-
前年同月比	△ 1.3	-	1.7	-	-	-	p△ 7.0	-	0.6	-	△ 0.6	1.5	△ 16.9	-
資料出所	県政策統計課「福井市消費者物価指数」		総務省統計局「家計調査」 ※)数字は1世帯当たり。 農林漁家世帯を含む。				近畿経済産業局 ※)前年同月比は既存店ベース pは速報値、rは改定値		福井県自動車販売店協会			北陸電力(株)・関西電力(株)		

福 井 県 の 主 要 指 標

【労働】

年 月	有効求人倍率 (パートを含む)				新規求人倍率 (パートを含む)				就職率 (年度)	雇用保険受給者 実人員		完全失業率 (モデル推計値)
	原数値	季節調整値	月間有効	月間有効	原数値	季節調整値	新規	新規求職		(年度)	(年度)	
			求人	求職者			求人	申込件数	(原数値)			(原数値)
年(年度)	倍	倍	人	人	倍	倍	人	人	%	人	%	%
平成 16	1.15	-	193,909	168,081	1.62	-	75,275	46,570	41.0	49,776	△ 24.3	3.0
17	1.34	-	213,488	159,608	1.77	-	80,375	45,376	41.9	44,164	△ 11.3	2.7
18	1.42	-	210,899	148,650	1.84	-	77,830	42,319	44.6	40,552	△ 8.2	2.5
19	1.38	-	194,375	140,642	1.80	-	72,457	40,271	44.1	39,369	△ 2.9	2.5
20	0.99	-	151,754	153,918	1.28	-	57,560	44,808	39.5	46,109	17.1	2.7
年 月	前年同月比											四半期平均 (第4四半期平均)
20年 4月	1.21	1.28	15,379	12,705	1.35	1.84	6,130	4,542	37.4	3,142	2.5	2.8
5	1.12	1.23	13,972	12,435	1.44	1.56	4,651	3,240	46.5	3,281	△ 7.0	(第1四半期平均)
6	1.10	1.19	13,515	12,231	1.55	1.47	4,943	3,199	46.3	3,343	△ 1.8	2.9
7	1.10	1.13	13,267	12,094	1.72	1.56	5,574	3,237	46.8	3,678	2.9	(第2四半期平均)
8	1.14	1.12	13,126	11,494	1.75	1.53	4,923	2,807	42.6	3,606	0.8	(第3四半期平均)
9	1.09	1.08	12,980	11,949	1.25	1.25	4,461	3,564	45.7	3,708	11.2	2.5
10	1.07	1.03	12,989	12,190	1.60	1.43	5,599	3,498	45.4	3,632	10.8	(第4四半期平均)
11	1.07	1.00	12,348	11,527	1.62	1.30	4,337	2,675	48.9	3,464	10.0	2.3
12	1.01	0.93	11,711	11,575	1.22	1.02	3,992	3,274	37.2	3,600	14.2	(第1四半期平均)
21年 1月	0.81	0.81	11,020	13,673	0.93	1.11	4,787	5,125	24.1	4,142	31.1	3.1
2	0.71	0.69	10,875	15,229	0.86	0.85	3,931	4,545	32.0	4,870	56.5	(第2四半期平均)
3	0.63	0.61	10,572	16,816	0.83	0.90	4,232	5,102	36.5	5,643	86.1	...
4	0.51	0.54	9,292	18,214	0.70	1.02	3,904	5,575	28.8	6,192	97.1	(第3四半期平均)
5	0.47	0.51	8,348	17,950	0.80	0.83	3,220	4,046	33.6	5,847	78.2	...
6	0.49	0.53	8,779	17,920	0.95	0.93	3,821	4,033	36.7	6,509	94.7	...
7
前月比(%)	-	-	5.2	△ 0.2	-	-	18.7	△ 0.3	-	11.3	-	-
前年同月比	-	-	△ 35.0	46.5	-	-	△ 22.7	26.1	-	94.7	-	-
資料出所	福井労働局「労働市場月報」 *有効求人倍率、新規求人倍率、就職率は新規学卒を除き、パートを含む。											総務省統計局 「労働力調査」 (参考資料)

【労働】(つづき)

年 月	現金給与総額		総労働時間		所定外労働時間		常用労働者数		うちパートタイム	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	労働者数	比率	
										円
年(年度)	円	%	時間	%	時間	%	人	%	人	%
平成 16	335,180	-	157.1	-	10.0	-	287,161	-	56,410	19.6
17	315,061	-	158.3	-	9.1	-	295,123	-	56,206	19.0
18	318,317	1.1	158.3	△ 0.1	10.3	12.6	294,659	△ 0.9	57,115	19.4
19	314,596	△ 2.1	157.5	△ 1.6	10.6	△ 8.3	291,186	△ 2.0	54,255	18.6
20	303,126	△ 4.5	156.5	△ 1.2	9.2	△ 14.6	295,015	0.5	57,151	19.4
年 月	前年同月比		前年同月比		前年同月比		前年同月比		前年同月比	
20年 4月	260,514	△ 3.1	162.0	△ 0.8	10.1	△ 11.2	298,562	1.0	57,067	19.1
5	260,413	△ 1.8	153.0	0.4	9.9	△ 7.1	288,810	△ 2.6	55,811	19.3
6	400,430	△ 6.4	160.9	△ 3.3	8.6	△ 21.6	297,892	0.8	56,901	19.1
7	386,085	1.8	164.2	1.6	8.7	△ 15.1	297,121	1.8	58,050	19.5
8	264,335	△ 3.7	150.0	△ 2.3	8.1	△ 22.6	295,113	0.5	55,219	18.7
9	251,831	△ 3.9	157.4	△ 0.7	8.7	△ 18.5	296,457	1.3	56,587	19.1
10	253,963	△ 4.0	160.9	△ 1.2	8.9	△ 14.1	297,324	1.6	58,768	19.8
11	266,172	△ 4.7	156.9	△ 4.3	8.0	△ 26.4	296,982	1.2	61,320	20.6
12	505,962	△ 11.7	154.6	△ 1.8	7.7	△ 28.5	295,316	0.8	60,538	20.5
21年 1月	255,175	△ 1.8	141.9	1.0	7.9	△ 16.5	285,397	1.0	66,925	23.4
2	244,276	△ 5.0	153.1	△ 3.5	7.4	△ 30.3	287,310	2.1	68,775	23.9
3	252,682	△ 2.8	149.6	△ 4.4	7.7	△ 30.5	286,567	1.2	68,703	24.0
4	248,214	△ 3.8	158.8	△ 1.2	8.1	△ 17.3	290,493	0.7	69,550	23.9
5	241,038	△ 6.4	142.3	△ 6.2	6.9	△ 28.0	287,907	3.2	68,802	23.9
6
7
前月比(%)	△ 2.9	-	△ 10.4	-	△ 14.8	-	△ 0.9	-	△ 1.1	-
前年同月比	△ 6.4	-	△ 6.2	-	△ 28.0	-	3.2	-	23.3	-
資料出所	県政策統計課「毎月勤労統計調査地方調査結果速報」(事業所規模5人以上(調査産業計)) ※)前年比、前年同月比は、指数(H17=100)により算出しているため、実数による増減率とは一致しない。 (注1)平成21年5月の常用労働者数において、調査産業のうち情報通信業については、規模5~29人の事業所について集計対象となる有効な調査票が得られなかったため、規模30人以上の数値を計上したものとなっている。 (注2)前年同月比で比較対象となる平成20年5月の常用労働者数において、調査産業のうち飲食店、宿泊業については(注1)と同様の状況であったため、規模30人以上の数値を計上したものとなっている。									

福 井 県 の 主 要 指 標

【金融】

年 月	信 用 保 証								手形交換	不渡手形			企業倒産		
	保 証 承 諾				保 証 債 務					金 額	金 額	前 年 比	件 数	負 債 額	前 年 比
	金 額	前年度比	運 転 資 金	前年度比	設 備 資 金	前年度比	残 高	前年度比	金 額						
年(年度)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%	件	百万円	%	
平成 16	104,898	△ 21.9	94,467	△ 24.7	10,432	17.7	305,086	△ 3.7	1,087,706	2,814	△ 33.8	95	22,305	△ 61.3	
17	86,950	△ 17.1	79,708	△ 15.6	7,242	△ 30.6	276,398	△ 9.4	1,080,887	1,570	△ 44.2	70	12,483	△ 44.0	
18	90,579	4.2	82,003	2.9	8,577	18.4	262,033	△ 5.2	1,072,694	2,730	73.9	94	25,217	102.0	
19	101,335	11.9	93,744	14.3	7,592	△ 11.5	251,381	△ 4.1	997,916	4,942	81.0	135	30,884	22.5	
20	163,909	61.7	157,863	68.4	6,046	△ 20.4	292,652	16.4	938,061	4,193	△ 15.1	134	51,337	66.2	
年 月	前年同月比		前年同月比		前年同月比		前年同月比		前年同月比			前年同月比			
20年 4月	5,342	3.1	4,907	8.2	434	△ 32.8	250,691	△ 4.2	85,229	157	△ 75.9	7	1,169	△ 81.5	
5	5,402	△ 17.8	4,872	△ 19.2	529	△ 1.7	247,786	△ 4.7	59,163	195	△ 71.3	11	1,652	△ 42.4	
6	8,281	△ 9.6	7,775	△ 5.3	506	△ 46.8	246,806	△ 4.3	98,107	584	200.4	9	1,418	△ 24.1	
7	8,509	△ 15.0	7,569	△ 19.8	939	61.5	246,722	△ 4.4	76,744	949	208.5	16	9,174	409.1	
8	6,869	△ 23.3	6,393	△ 23.5	475	△ 20.3	246,285	△ 4.3	53,936	415	19.6	6	1,508	△ 41.9	
9	8,025	△ 32.4	7,571	△ 31.6	454	△ 42.8	244,959	△ 4.6	97,538	790	535.2	17	2,408	129.1	
10	8,056	24.2	7,503	28.2	553	△ 12.2	245,133	△ 4.4	75,411	251	△ 60.4	15	3,029	△ 8.2	
11	9,161	44.4	8,826	50.1	335	△ 27.6	244,918	△ 3.5	48,338	56	△ 86.6	11	914	△ 40.1	
12	29,228	199.5	28,737	230.8	491	△ 54.2	256,491	1.1	76,928	298	90.8	12	2,337	187.8	
21年 1月	17,747	251.2	17,453	270.7	293	△ 15.0	262,213	4.2	68,193	142	△ 30.0	10	1,003	20.6	
2	23,541	131.2	23,305	138.9	236	△ 44.9	273,680	9.0	69,055	243	63.9	7	15,445	716.3	
3	33,749	187.1	32,950	193.9	799	46.8	292,652	16.4	93,981	1,326	788.5	9	1,646	△ 93.4	
4	8,629	61.5	8,389	70.9	241	△ 44.5	297,554	18.7	71,644	581	271.1	12	2,432	108.0	
5	8,256	52.8	7,771	59.5	485	△ 8.4	297,410	20.0	44,574	223	14.4	11	2,394	44.9	
6	76,542	414	△ 29.1	10	2,508	76.9	
7	
前月比(%)	△ 4.3	-	△ 7.4	-	101.3	-	0.0	-	71.7	85.3	-	-	4.8	-	
前年同月比	52.8	-	59.5	-	△ 8.4	-	20.0	-	△ 22.0	△ 29.1	-	-	76.9	-	
資料出所	福井県信用保証協会 「保証月報」								福井手形交換所			東京商工リサーチ福井支店 * 負債額1千万円以上			

【景気動向】

年 月	景気動向指数 (DI)		
	先行指数	一致指数	遅行指数
年(年度)	%	%	%
平成 16	-	-	-
17	-	-	-
18	-	-	-
19	-	-	-
20	-	-	-
年 月			
20年 4月	33.3	44.4	80.0
5	41.7	22.2	60.0
6	66.7	44.4	60.0
7	50.0	22.2	20.0
8	33.3	11.1	40.0
9	16.7	33.3	0.0
10	16.7	11.1	20.0
11	0.0	11.1	60.0
12	16.7	11.1	40.0
21年 1月	16.7	0.0	40.0
2	50.0	0.0	20.0
3	66.7	0.0	20.0
4	66.7	27.8	20.0
5	50.0	44.4	40.0
6
7
前月比(%)	-	-	-
前年同月比	-	-	-
資料出所	県政策統計課 「福井県の景気動向指数」		

用語の説明

【景気動向指数】

・景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標であり、DI(Diffusion Index)とCI(Composite Index)がある。

DIは、採用系列のうち、3か月前と比較して拡張した系列の割合を示す(DI=拡張系列数/採用系列数×100%)ことにより、景気の広がりを見る指標であるのに対し、CIは各指標の前月比の変化量を合成することにより、景気のテンポ(量感)を測定する指標である。

【消費】

・家計(福井市勤労者世帯)

平均消費性向=消費支出÷可処分所得×100

・大型小売店販売額(百貨店およびスーパー)

百貨店およびスーパーとは、従業者50人以上の小売商店であって次に該当するもの。

(1)百貨店:日本標準産業分類の百貨店のうち(2)のスーパーに該当しない商店であって、かつ売場面積が1,500㎡以上の商店。

(2)スーパー:売り場面積が1,500㎡以上で、その50%以上において、セルフサービス方式を採用している商店。

(なお、前年同月比は店舗調整後の値。店舗調整とは、調査対象商店の定義変更および移動があった場合、前年同月比を調査対象となった商店のみで算出すること。)

新車登録台数

・軽自動車を含む自動車の新車販売台数。

【生産】

・織物生産 調査範囲:従業者10人以上のものおよび経済産業大臣の指定するもの。
織物生産月報を提出しなければならない2以上の工場を有する企業(本社)であって、原材料または製品を保有するもの。

・鉱工業指数 鉱工業の生産活動の水準と動向をみる指標で、生産・出荷・在庫を数量面からとらえ指数化したもの。

なお、月別の数値は季節調整済指数である。

【労働】

・労働市場月報 数値は一般職業紹介状況で、新規学卒を除きパートを含む。

有効求人倍率=月間有効求人数÷月間有効求職者数

新規求人倍率=新規求人数÷月間新規求職者数

就職率=就職件数÷月間有効求職者数×100

・毎月勤労統計調査 数値は常用労働者を常時30人以上雇用する第一種事業所のもの。

現金給与総額・総労働時間=常用労働者一人平均

雇用指数:平成17年を基準年として、常用労働者数を指数化したもの。

※(注) r=改訂値 p=速報値

前月比・前年同月比は、単位未満を端数処理する前の数値で計算している。

(参考)

全国および北陸の経済概況

○全国 【内閣府「月例経済報告」より抜粋】

今 回 (平成21年7月13日)	前 回 (平成21年6月17日)
<p>景気は、<u>厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。</u> 個人消費は、このところ持ち直しの動きがみられる。設備投資は、大幅に減少している。住宅建設は、大幅に減少している。公共投資は、<u>堅調に推移している。</u>輸出は、<u>持ち直している。</u>輸入は、<u>下げ止まりつつある。</u>貿易・サービス収支は、<u>黒字へと転じた。</u> 生産は、持ち直している。企業収益は、極めて大幅に減少している。また、企業の業況判断は、<u>厳しい状況が続いているが、大企業においては持ち直しの動きがみられる。</u>倒産件数は、おおむね横ばいとなっている。雇用情勢は、急速に悪化しており、<u>厳しい状況にある。</u> 国内企業物価は、<u>緩やかに下落している。</u>消費者物価は、<u>緩やかに下落している。</u>株価(日経平均株価)は、<u>9,700円台から9,900円台まで上昇した後、9,200円台まで下落している。</u>対米ドル円レートは、<u>95円台から96円台まで円安方向で推移した後、93円台まで円高方向で推移している。</u> 先行きについては、当面、雇用情勢が悪化するなかで、<u>厳しい状況が続くとみられるものの、在庫調整の一巡や経済対策の効果に加え、対外経済環境の改善により、景気は持ち直しに向かうことが期待される。</u>一方、生産活動が極めて低い水準にあることなどから、雇用情勢の一層の悪化が懸念される。加えて、世界的な金融危機の影響や世界景気の下振れ懸念、<u>金融資本市場の変動の影響</u>など、景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。</p>	<p>景気は、<u>厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる。</u> 個人消費は、弱い動きとなっているものの、一部に下げ止まりの兆しもみられる。設備投資は、大幅に減少している。住宅建設は、大幅に減少している。公共投資は、平成20年度補正予算の効果もあって、このところ底堅い動きとなっている。輸出は、持ち直しの動きがみられる。輸入は、<u>緩やかに減少している。</u>貿易・サービス収支の赤字は、減少している。 生産は、持ち直している。企業収益は、極めて大幅に減少している。また、企業の業況判断は、極めて大幅に悪化している。倒産件数は、おおむね横ばいとなっている。雇用情勢は、急速に悪化しており、<u>厳しい状況にある。</u> 国内企業物価は、<u>緩やかに下落している。</u>消費者物価は、<u>緩やかに下落している。</u>株価(日経平均株価)は、<u>9,300円台から10,100円台まで上昇した後、10,000円台で推移している。</u>対米ドル円レートは、<u>94円台から98円台まで円安方向で推移している。</u> 先行きについては、当面、雇用情勢が悪化するなかで、<u>厳しい状況が続くとみられるものの、在庫調整圧力の一層の低下や経済対策の効果</u>が景気を下支えることに加え、対外経済環境が改善することにより、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、生産活動が極めて低い水準にあることなどから、雇用情勢の一層の悪化が懸念される。加えて、世界的な金融危機の影響や世界景気の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。</p>

○北陸 【日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報」より抜粋】

今 回 (平成21年7月3日)	前 回 (平成21年6月10日)
<p>北陸の景気は、<u>依然として厳しい状況にあるが、下げ止まりの兆しがみられている。</u> 最終需要をみると、設備投資は大幅に減少しているほか、住宅投資も減少が続いている。一方、輸出は、このところ幾分持ち直しているほか、個人消費も、全体としては弱い動きが続いているが、一部に政策効果から持ち直しの動きがみられている。また、公共投資も、北陸新幹線関連工事の大口発注がみられていることなどから、増加している。 当地製造業の生産は、在庫調整の進展等から、<u>下げ止まっている。</u>業種別にみると、一般機械、金属製品は減少している。一方、主力の電気機械(デジタル家電・携帯電話関連の電子部品等)は、在庫調整の進展や中国向けの受注増加を背景に、このところ明確に持ち直している。また、鉄鋼・非鉄は低水準ながら幾分持ち直しているほか、繊維も非衣料向けの下げ止まりから、<u>減少テンポが緩やかになっている。</u>この間、化学は高水準横ばいとなっている。 企業収益は、<u>減益傾向が続いている。</u>こうしたなか、雇用・所得は、<u>厳しい状況が続いている。</u>先行きは、内外の在庫調整の進展等により生産の持ち直しの動きが広がり、<u>景気刺激策による個人消費への効果もあって、下げ止まってくるとみられる。</u>もっとも、<u>国内民間需要が総じて弱いほか、海外需要も不確実性は高い</u>ため、引き続き、慎重にみていく必要がある。</p>	<p>北陸の景気は、<u>依然として厳しい状況にあるが、下げ止まりの兆しがみられている。</u> 最終需要をみると、設備投資は大幅に減少しているほか、住宅投資も減少が続いている。一方、輸出は、このところ幾分持ち直しているほか、個人消費も、全体としては弱い動きが続いているが、一部に政策効果から持ち直しの動きがみられている。また、公共投資も、北陸新幹線関連工事の大口発注がみられていることなどから、増加している。 当地製造業の生産は、在庫調整の進展等から、下げ止まりつつある。業種別にみると、一般機械、金属製品は減少している。一方、主力の電気機械(デジタル家電・携帯電話関連の電子部品等)は、在庫調整の進展や中国向けの受注増加を背景に、このところ明確に持ち直している。また、繊維も全体としては減少が続いているものの、一部で減少テンポが緩やかになっている。化学は高水準横ばいとなっているほか、鉄鋼・非鉄も低水準ながら横ばいとなっている。 企業収益は、海外経済の悪化などを背景に減益傾向が続いている。こうしたなか、雇用・所得は、<u>厳しい状況が続いている。</u>先行きは、内外の在庫調整の進展等による生産の下げ止まりや、<u>景気刺激策による個人消費への効果から、下げ止まってくるとみられる。</u>もっとも、<u>景気の先行きにかかる不確実性は高い</u>ため、引き続き、慎重にみていく必要がある。</p>